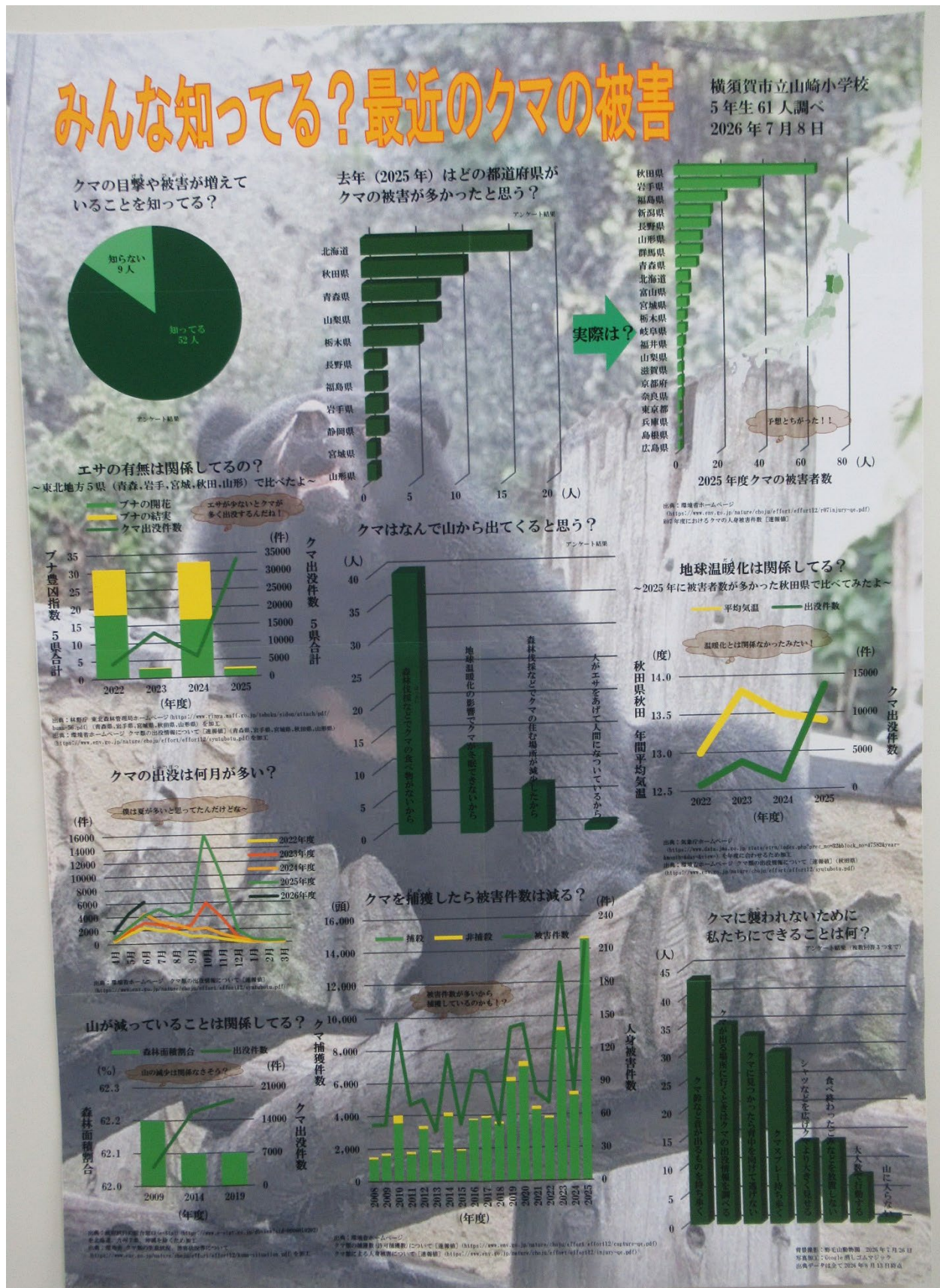


第5部（小中学生パソコン統計グラフの作品）

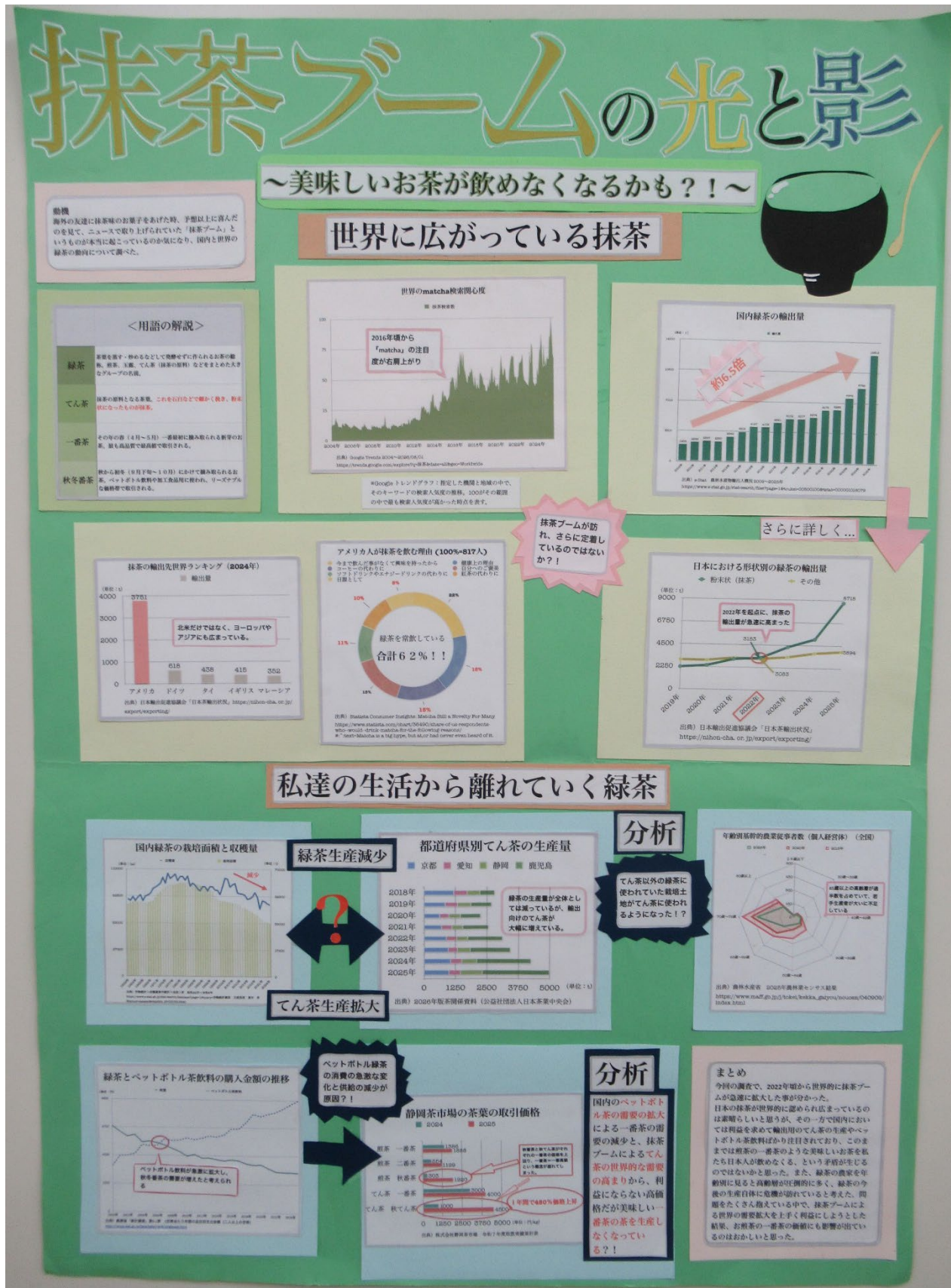


神奈川県知事賞

横須賀市立山崎小学校 5年

太田 悠翔 さん

第5部（小中学生パソコン統計グラフの作品）

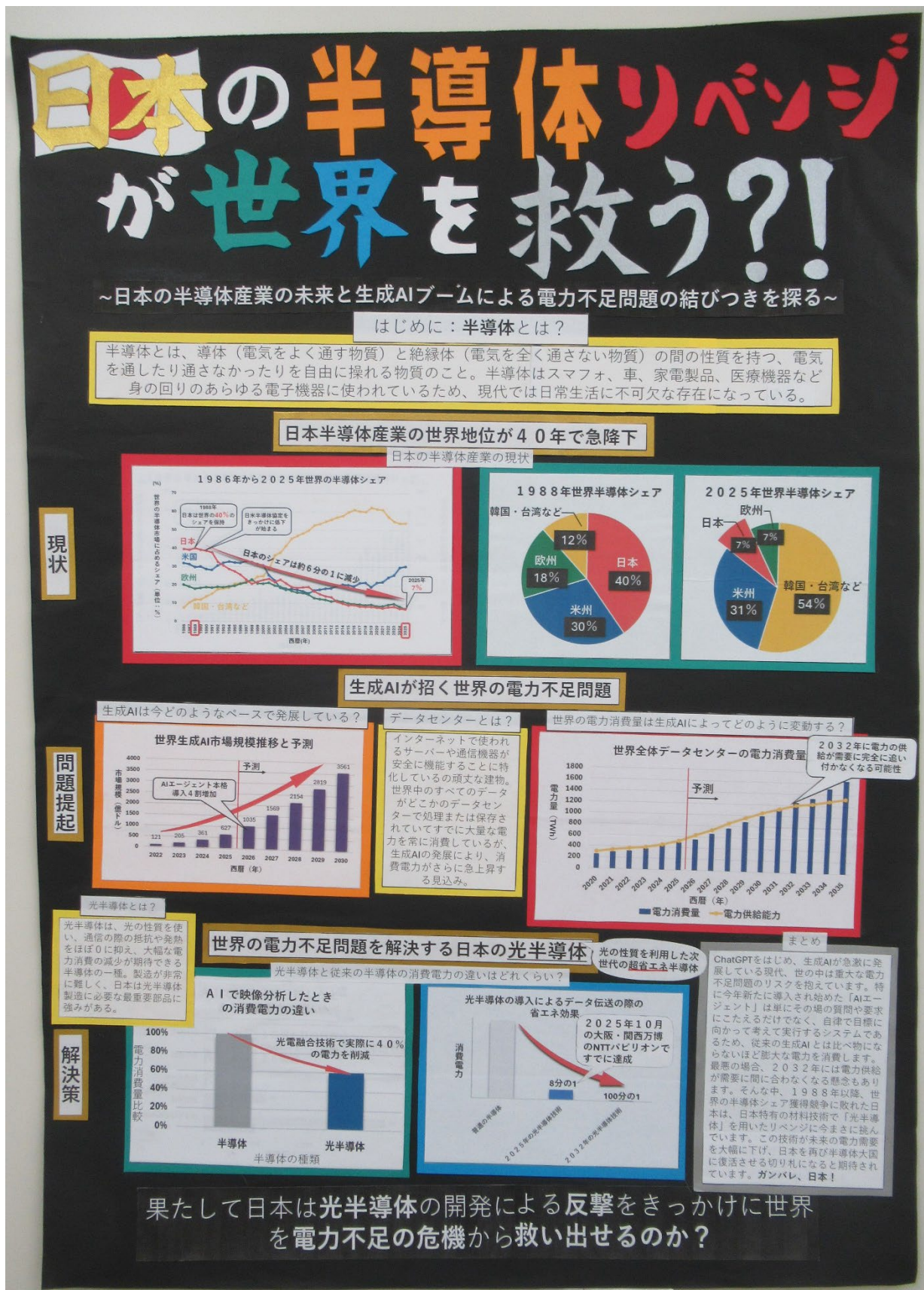


神奈川県議会議員賞

慶應義塾湘南藤沢中等部 2年

梶見 彩花 さん

第5部（小中学生パソコン統計グラフの作品）



佳作

慶應義塾湘南藤沢中部 1年

富永 千瀬 さん

第5部（小中学生パソコン統計グラフの作品）



佳作

慶應義塾湘南藤沢中等部 1年

渡部 瑛人 さん

第5部（小中学生パソコン統計グラフの作品）

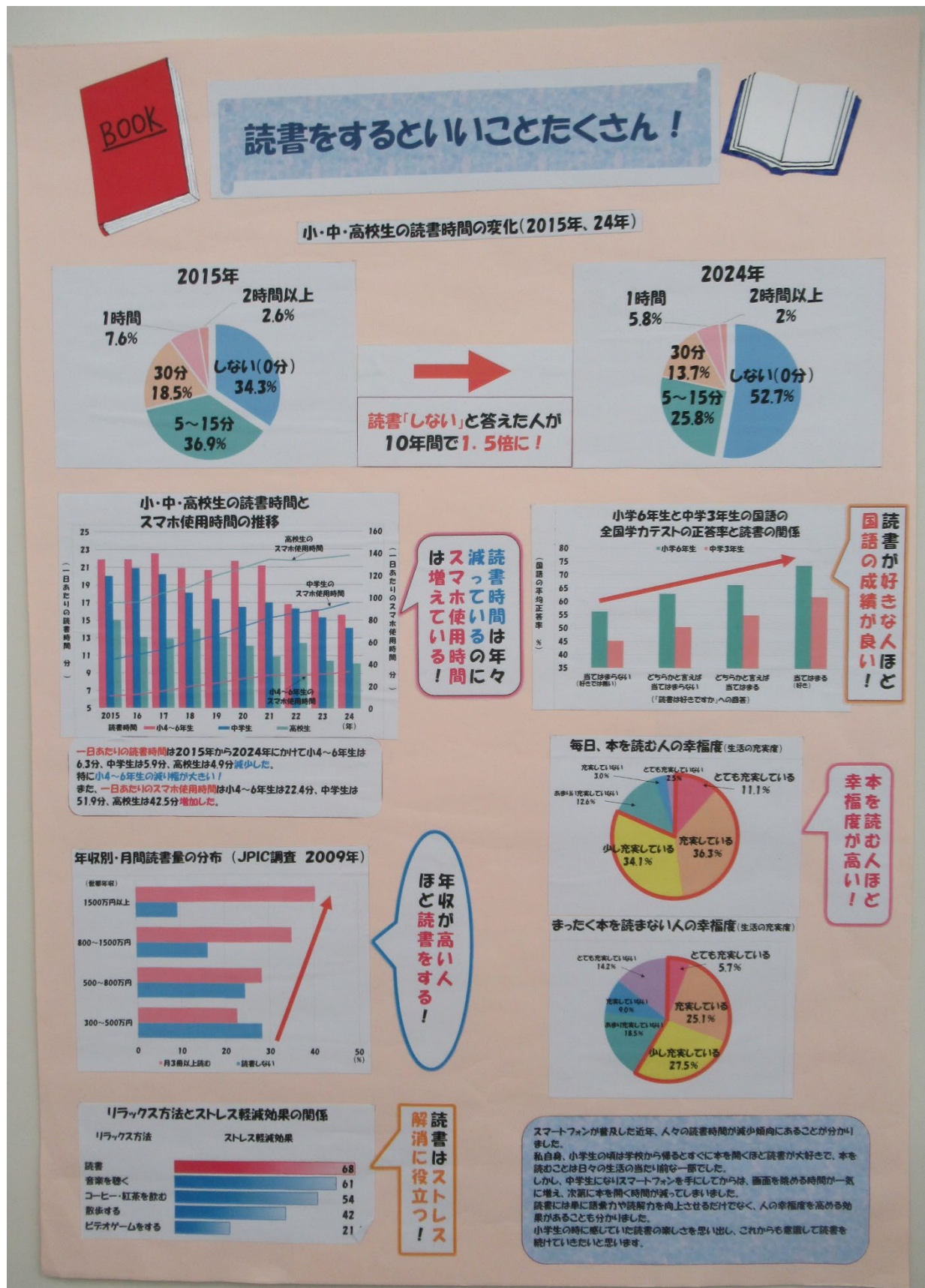


佳作

慶應義塾湘南藤沢中等部 1 年

和気 桃太 さん

第5部 (小中学生パソコン統計グラフの作品)



奨励賞

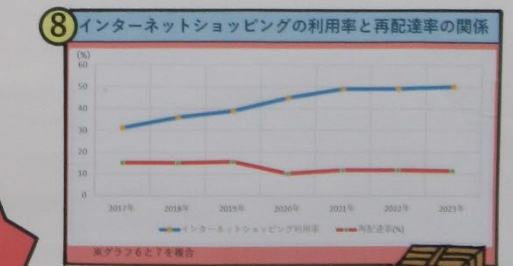
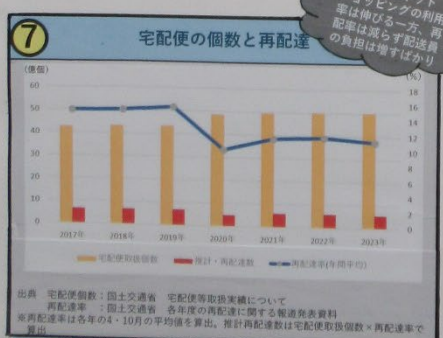
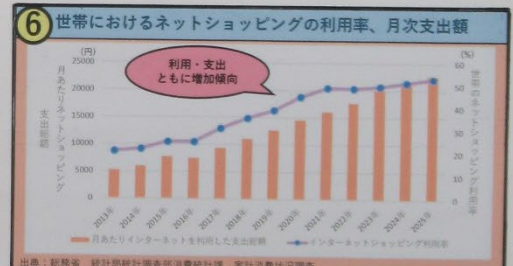
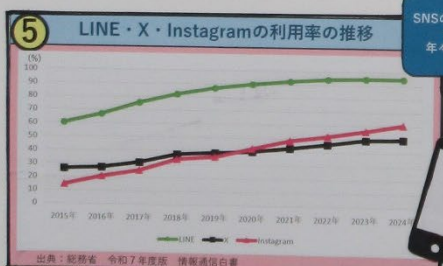
慶應義塾湘南藤沢中等部 2年

福井 優菜 さん

第5部（小中学生パソコン統計グラフの作品）

便利になった、その先で

郵便から宅配へ 見えてきた物流の今



再配達を減らすために

- ◆受け取り方法を工夫する（置き配、時間指定など）
- ◆本当に必要なものだけを注文する

私たち一人ひとりの行動が物流の未来を変える

考察

私たちは日々、スマホを使い、メッセージを送ったり、インターネット上で買い物したりしている。そんな便利な生活の影響で物流業界では変化が起きている。それは手紙の配達量が減り、インターネットショッピングで購入したものである。宅配が増えているということだ。

それによる課題も発生している。家を留守にしているなどの理由で受け取ることができないことで起こる再配達が配達員の負担を増やしているということである。物流の持続可能な未来のために再配達を減らすことを心掛けたい。

奨励賞

慶應義塾湘南藤沢中部部 1年

佐竹 叶望 さん